



2019年4月15日
商工中金

**ベトナム・ダナン市に最高級のリゾートホテルを建設する
株式会社勝浦ホテル三日月に対して、
総額 90 億円のシンジケートローンを組成！**

商工中金は、海外の需要を自らの成長に取り込んでいく中小企業等に対して、融資だけでなく、多様な金融サービスや各種情報の提供など海外展開に関して総合的なサポートを行っています。

商工中金（千葉支店）は、株式会社勝浦ホテル三日月（本社：千葉県勝浦市、代表者：小高 芳宗氏）に対し、総額 90 億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、千葉銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、京葉銀行、千葉興業銀行、銚子信用金庫が参加しており、民間金融機関との協調により、その組成が実現したものです。なお、本件は、当金庫が取りまとめる海外投資に係るシンジケートローンとしては過去最大級の組成額となります。

株式会社勝浦ホテル三日月は、スパ&リゾートホテル展開し、都心からの抜群のアクセスに加え、大小さまざまな温浴施設や地元の食材が楽しめる料理などが、日本人はもとより、海外インバウンド客からも支持される人気のホテルです。

今回、同社は、成長する東南アジアのリゾート需要を取り込むため、本シンジケートローンを活用し、ベトナム社会主義共和国ダナン市に最高級のリゾートホテル「ダナン三日月 JAPANESE RESORT&SPA」を建設します。同ホテルは、日本文化を取り入れた全室露天風呂付の客室に加え、ベトナム最長となるプールや全天候対応のドーム型スパを併設する計画で、現地でも注目を集めています。

商工中金は、同社の取組みが、拡大する海外における需要を取り込みつつ、クールジャパン戦略（日本の文化輸出）にも貢献することを評価し、本プロジェクト立上げ段階から、同国の投資規制等の情報提供や、ダナン市が主催する千葉県初の投資セミナーを同社と共催で開催するなど、伴走型のサポートに取り組んできました。

商工中金は、こうしたシンジケートローンへの取組み等を通じて、民間金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【株式会社勝浦ホテル三日月の概要】

所在地	千葉県勝浦市墨名 820	資本金	9,000 万円
代表者	小高 芳宗	従業員数	289 名 (2019 年 4 月現在)
業種	ホテル業	設立	1961 年 11 月

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【本シンジケートローンの概要】

組成金額	90 億円
アレンジャー兼エージェント	商工中金 25 億円
参加金融機関	千葉銀行 20 億円
	三井住友銀行 11 億円
	みずほ銀行 10 億円
	京葉銀行 8 億円
	千葉興業銀行 8 億円
銚子信用金庫 8 億円	
契約締結日	2019 年 4 月 5 日